

## 広島南道路安全協議会の取り組み

広島南道路安全協議会 会長  
株式会社加藤組 監理技術者 中井 勇志



### 合同安全パトロール実施状況



『広島南道路』は、広島都市圏における交通の円滑化、都市機能の向上を図ることを目的とした、広島県安芸郡海田町日の出町から広島県廿日市市地御前を結ぶ、延長L=23.3kmの道路です。

広島南道路安全協議会（以下『安全協議会』）は、上記事業区間の内、海田地区を工事する業者で構成され、令和2年度の広島南道路明神高架橋下部工事より発足しました。今までの参画メンバーは総勢21社となり、今回の令和6年度工事で6代目となりました。現在は、5社の工事メンバーと発注者で活動しています。

海田地区は、人口集中地区であり、1日の交通量は約1万台と比較的多く、周辺地域には工場が多く立地されており、大型車両が頻繁に通行してい

ます。また、小中学校や自衛隊が隣接しているため、公衆災害の防止はもとより、周辺地域関係者への事業に対する理解を得る必要があります。

安全協議会での主な活動は、工事間連絡調整会議（1回/週）や

各工事現場の安全管理の向上を目的とした合同安全パトロールを実施し、年度初めや工事開始前に周辺地域関係者への工事説明をしています。

海田地区の事業を進める上で、道路に近接して作業を進める場所や道路を切り替える必要がある場所は、交通規制が必須となります。工事場所の条件は前述のとおりであるため、交通規

制の形態は、夜間での通行止めや片側交互通行が主な規制方法となり、公衆災害防止対策に万全を期す必要があります。

安全協議会では、規制方法や安全対策についても事前に打合せを行い、工事全体の情報を共有することにより、関係機関との連絡調整を円滑に進めることや安全対策の向上に寄与しています。また、過去の様々な事象を発注者から情報提供していただくことで安全面だけではなく、施工管理の面でも大きく貢献しています。

このように安全協議会では、施工業者だけではなく、発注者も含めた協力体制や情報共有により、団結力を高め、無事故・無災害での施工ならびに高品質な工事の完成を目指しています。



見学会

# 広島国道事務所の整備事業に貢献します

## 広島南道路安全協議会

●令和6年度広島南道路東部流通オフランプ擁壁第2工事——

**山陽建設株式会社**

広島県三原市宮沖1丁目8番8号

☎ 0848-62-2113



●令和6年度広島南道路明神高架橋第21下部工事——

**株式会社加藤組**

広島県三次市十日市東一丁目8番13号

☎ 0824-63-5117



●令和6年度広島南道路明神高架橋第20下部工事——

**宮川興業株式会社**

広島県広島市安佐南区大町西3丁目11番42号

☎ 082-877-4376



●令和6年度広島南道路明神高架橋第19下部工事——

**株式会社伏光組**

広島県広島市南区出島1丁目33番61号

☎ 082-253-6161

